

Oracle® VM

クイック・スタート・ガイド

リリース 2.1.2

B51692-01

2008 年 11 月

このドキュメントでは、Oracle VM について説明し、ソフトウェアのダウンロードとインストール方法、および仮想マシンの作成方法に関する高度な概要について説明します。このドキュメントの内容は、次のとおりです。

- [Oracle VM の概要](#)
- [インストール前のタスクと前提条件](#)
- [Oracle VM Server のインストール](#)
- [Oracle VM Manager のインストール](#)
- [Oracle VM Manager への Oracle VM Server の追加](#)
- [仮想マシンの作成](#)
- [関連ドキュメント](#)
- [ドキュメントのアクセシビリティについて](#)
- [サポートおよびサービス](#)

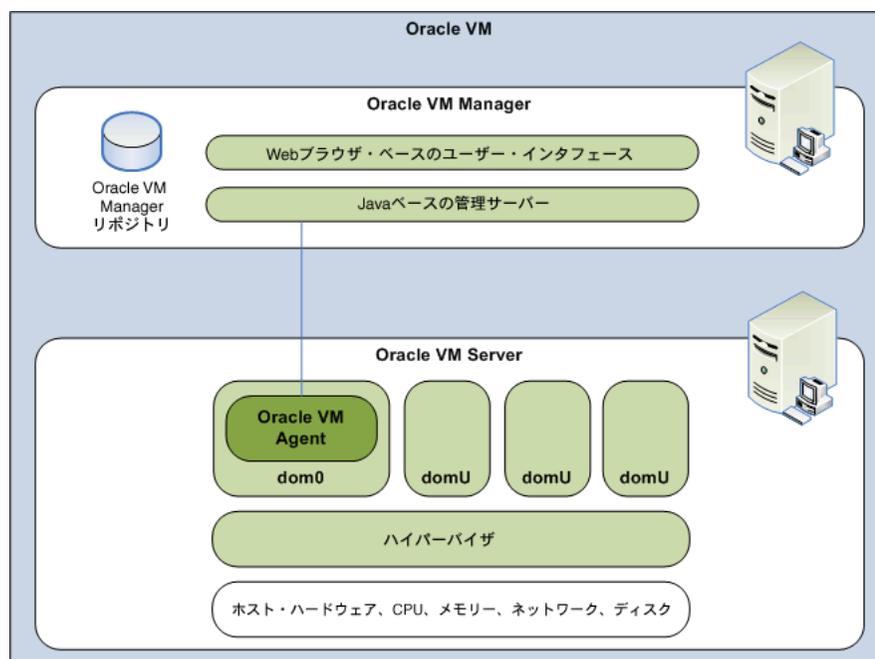
1 Oracle VM の概要

Oracle VM は、仮想化テクノロジーの利点を一層活用するための環境を完備したプラットフォームです。Oracle VM を使用すると、サポートされている仮想化環境に、オペレーティング・システムとアプリケーション・ソフトウェアを配置できます。Oracle VM のコンポーネントは、次のとおりです。

- **Oracle VM Manager:** Oracle VM Server を管理するためのユーザー・インタフェースを提供します。このインタフェースは、標準 ADF (Application Development Framework) Web アプリケーションです。インストール・メディアまたは仮想マシン・テンプレートからの仮想マシンの作成、削除、電源オフ、アップロード、配置、および仮想マシンのライブ移行を含む仮想マシン・ライフ・サイクルを管理します。ISO ファイル、仮想マシン・テンプレート、および共有可能なハード・ディスクを含むリソースを管理します。
- **Oracle VM Server:** 仮想マシンを実行するための軽量でセキュアなサーバー・ベース・プラットフォームを提供する独立型仮想化環境です。Oracle VM Server は基盤となる Xen ハイパーバイザ・テクノロジーの更新版に基づいており、これには Oracle VM Agent が含まれます。
- **Oracle VM Agent:** Oracle VM Server とともにインストールされます。Oracle VM Manager と通信して仮想マシンを管理します。

図 1 「Oracle VM アーキテクチャ」は、Oracle VM のコンポーネントを示しています。

図 1 Oracle VM アーキテクチャ



2 インストール前のタスクと前提条件

Oracle VM のインストールを開始する前に、コンピュータが最低限のハードウェア要件およびソフトウェア要件を満たしていることを確認してください。この項の内容は、次のとおりです。

- [Oracle VM のダウンロード](#)
- [ハードウェア要件](#)

2.1 Oracle VM のダウンロード

Oracle VM のソフトウェア CD を持っていない場合は、次の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.oracle.com/virtualization>

次の 2 つの ISO ファイルをダウンロードする必要があります。

- Oracle VM Server
- Oracle VM Manager

Oracle VM Server の ISO ファイルからブータブル CD-ROM を作成します。

Oracle VM Manager の ISO ファイルから CD を作成します。

2.2 ハードウェア要件

Oracle VM をインストールするには、静的 IP アドレスを持つ 2 台のコンピュータが必要です。

- Oracle VM Server をインストールするためのクリーンなコンピュータ 1 台。
- Oracle VM Manager をインストールするためのコンピュータ 1 台。次のいずれかのオペレーティング・システムをインストールしていること。
 - Oracle Enterprise Linux Release 4 Update 5 以上
 - Red Hat Enterprise Linux Release 4 以上

ハードウェア要件の詳細は、『Oracle VM Server リリース・ノート』および『Oracle VM Manager リリース・ノート』を参照してください。

3 Oracle VM Server のインストール

Oracle VM Server をインストールすると、コンピュータにインストールされたオペレーティング・システムとデータが削除されます。Oracle VM Server をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Oracle VM Server CD を使用して、Oracle VM Server をインストールするコンピュータを起動します。
2. ブート・プロンプトで、**[Enter]** を押します。
3. プロンプトに従って、Oracle VM Server をインストールします。
4. インストール中に設定したパスワードを使用し、root として Oracle VM Server にログインします。

Oracle VM Server のインストールの詳細は、『Oracle VM Server インストレーション・ガイド』を参照してください。

4 Oracle VM Manager のインストール

Oracle VM Manager をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Oracle VM Manager をインストールするコンピュータのオペレーティング・システムを起動します。
2. Oracle VM Manager CD を挿入してマウントします。
3. root として、Oracle VM Manager インストール・スクリプトを起動します。

```
sh runInstaller.sh
```
4. プロンプトに従って、Oracle VM Manager をインストールします。

Oracle VM Manager のインストールの詳細は、『Oracle VM Manager インストレーション・ガイド』を参照してください。

5 Oracle VM Manager への Oracle VM Server の追加

Oracle VM Manager を使用して、Oracle VM Server 上の仮想マシンの作成と管理を行うことができます。Oracle VM Manager を使用して仮想マシンを作成するには、サーバー・プール・マスター、ユーティリティ・サーバー、および仮想マシン・サーバーを含むサーバー・プールを最初にセットアップする必要があります。実行するには、次の手順を実行します。

1. Web ブラウザを開き、Oracle VM Manager の Web インタフェースにログインします。管理者のデフォルト・ユーザー名 `admin` と、インストール中に設定したパスワードを使用します。URL は次のとおりです。

```
http://hostname:8888/OVS
```

`hostname` には、Oracle VM Manager のホスト・コンピュータ名または IP アドレスを指定します。

2. サーバー・プールを作成します。
3. サーバー・プールへ Oracle VM Server を追加します。Oracle VM Server がサーバー・プール・マスター、ユーティリティ・サーバー、仮想マシン・サーバーのいずれとして使用されるかを選択します（複数可）。
4. 任意の既存仮想マシンを、仮想マシン・テンプレートとしてアップロードします。
5. 任意のオペレーティング・システムの ISO ファイルを、インストール・メディアとしてアップロードします。

詳細は、『Oracle VM Manager ユーザーズ・ガイド』を参照してください。

6 仮想マシンの作成

準仮想化ゲストまたはハードウェア仮想化ゲストとして、仮想マシンを作成します。Oracle VM Server のコマンドライン・ツールである `virt-install`、または Oracle VM Manager を使用して、仮想マシンを作成します。Oracle VM Manager を使用した仮想マシンの作成には、次のような方法があります。

- 仮想マシン・テンプレートの使用
- インストール・メディアの使用
- 仮想マシンのインポート

詳細は、『Oracle VM Server ユーザーズ・ガイド』および『Oracle VM Manager ユーザーズ・ガイド』を参照してください。

7 関連ドキュメント

詳細は、Oracle VM リリース 2.1.2 ドキュメント・セットの中から、次のドキュメントを参照してください。

- 『Oracle VM Server リリース・ノート』
- 『Oracle VM Server インストレーション・ガイド』
- 『Oracle VM Server ユーザーズ・ガイド』
- 『Oracle VM Manager リリース・ノート』
- 『Oracle VM Manager インストレーション・ガイド』
- 『Oracle VM Manager ユーザーズ・ガイド』
- 『Oracle VM Oracle Enterprise Manager 10g Grid Control での Oracle Enterprise Linux 管理ガイド』

8 ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクル社は、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントを簡単にご利用いただけることを目標としています。オラクル社のドキュメントには、ユーザーが障害支援技術を使用して情報を利用できる機能が組み込まれています。HTML 形式のドキュメントで用意されており、障害のあるお客様が簡単にアクセスできるようにマークアップされています。標準規格は改善されつつあります。オラクル社はドキュメントをすべてのお客様がご利用できるように、市場をリードする他の技術ベンダーと積極的に連携して技術的な問題に対応しています。オラクル社のアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト <http://www.oracle.com/accessibility/> を参照してください。

ドキュメント内のサンプル・コードのアクセシビリティについて

スクリーン・リーダーは、ドキュメント内のサンプル・コードを正確に読めない場合があります。コード表記規則では閉じ括弧だけを行に記述する必要があります。しかし JAWS は括弧だけの行を読まない場合があります。

外部 Web サイトのドキュメントのアクセシビリティについて

このドキュメントにはオラクル社およびその関連会社が所有または管理しない Web サイトへのリンクが含まれている場合があります。オラクル社およびその関連会社は、それらの Web サイトのアクセシビリティに関しての評価や言及は行っておりません。

Oracle サポート・サービスへの TTY アクセス

アメリカ国内では、Oracle サポート・サービスへ 24 時間年中無休でテキスト電話 (TTY) アクセスが提供されています。TTY サポートについては、(800)446-2398 にお電話ください。アメリカ国外からの場合は、+1-407-458-2479 にお電話ください。

9 サポートおよびサービス

次の各項に、各サービスに接続するための URL を記載します。

Oracle サポート・サービス

オラクル製品サポートの購入方法、および Oracle サポート・サービスへの連絡方法の詳細は、次の URL を参照してください。

<http://www.oracle.com/lang/jp/support/index.html>

製品マニュアル

製品のマニュアルは、次の URL にあります。

<http://www.oracle.com/technology/global/jp/documentation/index.html>

研修およびトレーニング

研修に関する情報とスケジュールは、次の URL で入手できます。

http://education.oracle.com/pls/web_prod-plq-dad/db_pages.getpage?page_id=3

その他の情報

オラクル製品やサービスに関するその他の情報については、次の URL から参照してください。

<http://www.oracle.com/lang/jp/index.html>

<http://www.oracle.com/technology/global/jp/index.html>

注意： ドキュメント内に記載されている URL や参照ドキュメントには、Oracle Corporation が提供する英語の情報も含まれています。日本語版の情報については、前述の URL を参照してください。

部品番号 : B51692-01

Oracle VM Quick Start Guide, Release 2.1

原本部品番号 : E10960-03

Copyright © 2008, Oracle. All rights reserved.

制限付権利の説明

このプログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。

独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更される場合があります。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。オラクル社およびその関連会社は、このドキュメントに誤りが無いことの保証は致し兼ねます。これらのプログラムのライセンス契約で許諾されている場合を除き、プログラムを形式、手段（電子的または機械的）、目的に関係なく、複製または転用することはできません。

このプログラムが米国政府機関、もしくは米国政府機関に代わってこのプログラムをライセンスまたは使用する者に提供される場合は、次の注意が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空、大量輸送、医療あるいはその他の本質的に危険を伴うアプリケーションで使用されることを意図しておりません。このプログラムをかかるとの目的で使用する場合、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（**redundancy**）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。万一かかるプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、Siebel は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、他社の商標の可能性があり得ます。

このプログラムは、第三者の Web サイトへリンクし、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、第三者の製品およびサービスの品質、契約の履行（製品またはサービスの提供、保証義務を含む）に関しては責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。